

中村洋子 バッハ インヴェンション・アナリーゼ講座



第10回 「インヴェンション&シンフォニア第10番 G-Dur」

～フランス組曲5番との深い関連性について～

日時:2013年2月27日(水) 10:00 ~ 12:30

会場:カワイ名古屋2F コンサートサロン「ブルー」

受講料: カワイ講師・音研会 ¥2,500
会員(楽譜・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net) ¥3,000
一般 ¥3,500

へ短調 9番で、頂点に達した(インヴェンション&シンフォニア)は、この10番から新しい世界へと入っていきます。この明るく爽やかな10番から15番までの5曲は、より自由にさらに大きな世界へと、展開していきます。

「ヴィルヘルム・フリーデマン・バッハのためのクラヴィーア小曲集」に、インヴェンション&シンフォニアの初稿が収録されています。しかし、曲順は異なっております。なぜ順番を変えたのか、その意味を読み解くことにより、インヴェンション10番が全30曲集の中で占めている重要な役割が、浮かび上がってきます。バッハが平均律クラヴィーア曲集第1巻の完成翌年、このインヴェンションを“平均律のエッセンス”として完成させたことが、実によく分るのです。

「フランス組曲」は、インヴェンションや平均律とほぼ同時期の作品です。特にフランス組曲5番はG-Durで、10番と同じ調です。バッハの舞曲とインヴェンションとの関係を、この5番を例にして解きほぐします。バッハの重要な作品形式となっている「組曲」について、無伴奏チェロ組曲も例に、インヴェンションとの関連性を、お話いたします。

以上のことを背景に、インヴェンション&シンフォニア10番をピアノでどのように表現すべきか、音階を粒を揃えて弾くだけではバッハの対位法を表現できないということ、さらにそこでフィンガリングの果たす重要な役割を具体的に説明します。

講師: 作曲家 中村 洋子

東京芸術大学作曲科卒。作曲を故池内友次郎氏などに師事。日本作曲家協議会・会員。ピアノ、チェロ、室内楽など作品多数。

2003年～05年: アリオン音楽財団(東京の夏音楽祭)で新作を発表。

07年: 自作品「無伴奏チェロ組曲第1番」などをチェロの巨匠W.ベッチャー氏が演奏したCD「W.ベッチャー日本を弾く」を発表。

08年: CD「龍笛&ピアノのためのデュオ」、CD「ソプラノとギター」の「星の林に月の船」を発表。

08～09年: 「バッハのインヴェンション・アナリーゼ講座」全15回を開催。

09年10月: 「無伴奏チェロ組曲第2番」が、W.ベッチャー氏により、ドイツ・マンハイムで初演される。

10年: 「無伴奏チェロ組曲第1番」が、ベルリンのリース&エルラー社 Ries & Erler Berlin から出版される。

CD「無伴奏チェロ組曲第3番、2番」W.ベッチャー演奏を発表。

「レーゲンボーゲン・チェロトリオス(虹のチェロ三重奏曲集)」が、ドイツ・ドルトムントのハウケハック社 Musikverlag Hauke Hack社から出版される。

10年1月～12年6月: バッハ・平均律クラヴィーア曲集第1巻の全曲アナリーゼ講座を、カワイ表参道で開催。

2011年4月: 「10 Duette für 2 Violoncelli チェロ二重奏のため の10の曲集」が、ドイツの「Ries & Erler Berlin、リース&エアラー社」から出版される。

スイス、ドイツ、トルコ、フランス、チリ、イタリアの音楽祭で、自作品が演奏される。

今後のスケジュール

第11回 2013年 6/26(水) 第12回 10/30(水) いずれも10:00 ~ 12:30

参加ご予約・お問い合わせは・・・

カワイ名古屋

〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15

Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427

地下鉄名城線・東山線
「栄」駅下車 3番出口より
徒歩1分



中村洋子アナリーゼ講座 お申込み書

2013年2月27日(水) 10:00 ~ 12:30

お名前

お電話番号

ご住所 〒

当てはまるものに をつけてください

カワイ講師・音研会・楽譜会員(会員番号)

)・Miyoshiネット・JPTA・PTNA・ショパン協会・一般